

Absolute5

アブソリュートファイブ

第五地連 事務局：墨田支部
発行責任者：斉藤幸司
墨田区東向島 5-9-11
TEL&FAX 3610-0397
e-mail seisousumida@juno.ocn.ne.jp

組合員の総力を結集して全ての要求実現へ

22 賃金確定闘争は中盤に差し掛かろうとしています。第五地連は11月1日、ブロック幹事である葛飾区長に対し要請行動を実施、葛飾区男女平等推進センターで総決起集会を開催しました。感染対策のため参加者数を制限しましたが、情勢を共有し、最終局面にむけてあらためて闘う意思統一ができました。

集会は、斉藤事務局長(墨田)の司会で進行了ました。主催者を代表して星野議長「だ」とあいさつし、集会は

22 賃金確定闘争勝利！第五地連総決起集会



▲要求実現にむけて地連・支部から本部交渉を後押ししよう



▲青年部の切実な声を訴える戸塚さん

幕を開けました。本部を代表して渡辺書記次長にお越しいただき、この間の情勢報告とこれからの闘いに ついて分 かりやす く丁寧にお話いただきました。ここで、集會に先んじて実施した要請行動の報告を受けました。当該区担当の秋山中執に要請団の紹介を受け、坂部副中央

だ回答が示されることはありません。せんでしたが、第五地連全組合員の苦しみと怒りは伝わったはずです。区長会当局の最終判断に大きく影響を与えるはずは、次に、3名から決意表明を受けました。始めに開催区である葛飾支部を代表して鈴木執行委員から「自らの賃金を自らの闘いで決めるのだということをあらためて確認したい」、一組を代表して墨田工場支部の佐藤執行委員より「すべての労働者の安全と生命、生活を守るため当局を追及していこう」、最後に青年部を代表して戸塚青年部員(江戸川)より「若年層の賃上げもまだまだ低すぎる。先輩達の賃金が上がらないことも納得できない」と若者の立場から切実な訴えを行いました。シュプレヒコールは岡崎常任(墨田)が発声しました。3年ぶりに声を上げる形に戻したことや岡崎常任のキレッキレのコールで会場の熱気は最高潮に達しました。斉藤副議長(足立)から「22賃金確定闘争を全組合員の総力で闘い抜く決意」が提案され、満場一致で採択されました。最後に星野議長(葛飾)から「闘争勝利にむけて最後の最後まで力を振り絞って闘おう」と訴え、団結頑張りうで集會は成功裏に終了しました。闘いは中盤に差し掛かっています。賃金水準はもちろん、すべての要求について納得のいく回答を引き出すため、全組合員の総力を結集して最後の最後まで闘い抜きましょう。

(事務局長 斉藤)

人事委員会は協議事項に不当介入するな

執行委員長から当局の回答を心に報告をいただきました。要請の場で植竹副区長から踏み込んだ回答が示されることはありません。せんでしたが、第五地連全組合員の苦しみと怒りは伝わったはずです。区長会当局の最終判断に大きく影響を与えるはずは、次に、3名から決意表明を受けました。始めに開催区である葛飾支部を代表して鈴木執行委員から「自らの賃金を自らの闘いで決めるのだということをあらためて確認したい」、一組を代表して墨田工場支部の佐藤執行委員より「すべての労働者の安全と生命、生活を守るため当局を追及していこう」、最後に青年部を代表して戸塚青年部員(江戸川)より「若年層の賃上げもまだまだ低すぎる。先輩達の賃金が上がらないことも納得できない」と若者の立場から切実な訴えを行いました。シュプレヒコールは岡崎常任(墨田)が発声しました。3年ぶりに声を上げる形に戻したことや岡崎常任のキレッキレのコールで会場の熱気は最高潮に達しました。斉藤副議長(足立)から「22賃金確定闘争を全組合員の総力で闘い抜く決意」が提案され、満場一致で採択されました。最後に星野議長(葛飾)から「闘争勝利にむけて最後の最後まで力を振り絞って闘おう」と訴え、団結頑張りうで集會は成功裏に終了しました。闘いは中盤に差し掛かっています。賃金水準はもちろん、すべての要求について納得のいく回答を引き出すため、全組合員の総力を結集して最後の最後まで闘い抜きましょう。